

# マイスターだより

川西町立小松小学校  
令和7年6月30日（月）  
文責：情野 夏美

## 「学びを深める」ってどんな授業？

1 学期も残り約 1 か月となりました。7月3日は、第 1 回目の校内授業研究会があります。授業者の先生方、どうぞよろしくお願いいたします。そして、「伝え合うことで学びを深める子どもの育成」についてみなさんと一緒に研究できたらと思います。さて、「子どもたちの学びを深める授業」をテーマに、2つご紹介します。

### 1 マイスターアドバンス研修（6月24日）より

授業づくりのポイントを教えてください、大切にしたいことを確認しました。下記の内容は、マイスターのアクションプランの内容となっています。先生方もぜひ、授業の中に取り入れていただければと思います。

マイスターの取り組みを通して子どもたちに付けたい力／資質・能力

→友達と考えを共有したり友達の考えと比べたりするために、ICT を効果的に使うことができる力。（自分のタイミングで、自分の必要に応じて他者参照する力）  
他者参照・・・学習活動において、他の人の考えや意見、学習成果などを参考にしながら、自分の考えを深めたり、新たな視点を得たりすること。

#### 【教材研究のポイント】

- ①子ども同士の対話がある授業
- ②ふり返りが生きる授業

#### 【ICT の効果的な活用ポイント】

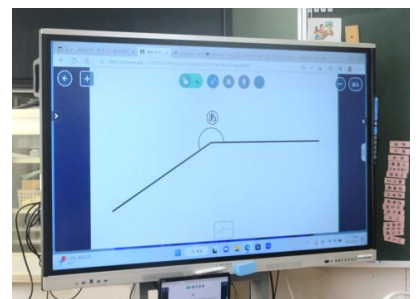
ICT が効果的に使える領域や単元を検証する

### 2 吉島小学校 渋谷仁志先生 4年算数「角の大きさ」の授業から学んだこと

先週、渋谷先生の授業を参観させていただく機会がありました。デジタルとアナログの両方を使われていたり、子ども達の対話から学びを広げたりと、1時間の授業で学んだことがたくさんありました。見たこと、私なりに感じたこと、直接お聞きしたことなどを皆さんに共有したいと思います。

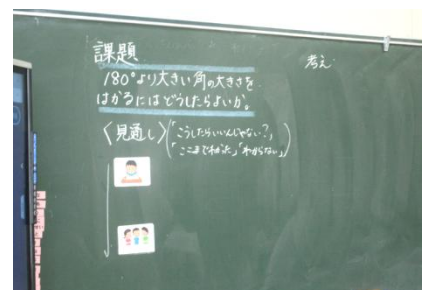
- ① 学習課題を電子黒板で見せる、ロイロノートで送る、紙で渡す

課題解決の場面で、自分でやりやすい方法を選択して学習を進めることができていました。



- ② 「めあて」ではなく、「課題」

めあてだと「大きさをはかろう」というような学習活動になってしまいます。子どもたちからの疑問や前時との違いを生かすには、課題の方が合うということをお聞きしました。



- ③ 見通しを持たせる

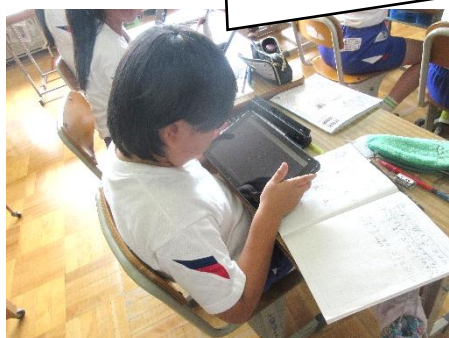
課題解決の前に、子どもたち一人一人に見通し（こうした

らいいんじゃない、ここまで分かった、ここが分からないなど）を持たせることで、置いてきぼりを作らないことをされていました。すぐに課題解決に入ってしまうと、低位の子は何が分からないのかが分からない状況になるので、それを防ぐために、見通しを持たせて、何が分からないのかを明確にさせているとのことでした。毎回ではなく、思・判・表の評価の時に主に行っているそうです。学びを進めて行く上で、学習課題に対する自分の力を知る大切な時間だと思いました。

#### ④ ロイロで送って共有し、交流する

見通し（ノートに記入）をロイロで送り、共有された解答を見て交流したい相手を見つけ、交流していました。見通しを全員が持っているということで、自分の課題をもって交流ができるので、学びが広がるなと思いました。また、学びを深めるために、交流の途中で教師がストップをかけ、見方や考え方を伝えていました。対話だけだと広がりはあるが、深まりがでないので、児童の様子から見取ったことや発言をいかしたポイントを伝えているそうです。子どもたちは楽しそうに話す姿が印象的でした。また、対話中教師は、全員を何回も見取ることができ、つまずきを知ったり、評価をしたりできるよさがあるそうです。

写真の子は、見通しの際に「180度よりも大きい角はどういうふうにはかるか分からない。」と書いていました。共有された写真を一枚一枚確認した後、自分と同じ考えの友達を見つけ、早く交流したくてうずうずしていました。真ん中の写真は2人目の子と交流している様子です。解き方を聞いています。右の写真では、3人目の子に実際にタブレットに書きこんで解き方を教えてもらった後、自分で解いている様子です。先生が関わらなくとも、この子は、何人もの友達との対話の中で、答えにたどり着いていました。



左の写真は、座っている子がずっと「分からない。」と言っているのを2人で一生懸命教えている様子です。右の写真は、タブレットやプリントに分度器を当てて、角度を図っている様子です。デジタルとアナログの両方を使っています。

#### ⑤ 電子黒板で考えを発表する

全体共有を最後に行い、児童に問いかけながら丁寧に確認されていました。無理にまとめまで終わそうとはせず、児童とたっぷり対話されていました。（吉島小全体で行っていることだそうです。）児童が自分の考えを、電子黒板に書きこんだり、分度器を当ててはかっていたりして、慣れていると感じました。

